

ねらい	AFPY の様々な活動を通して、普段の仲間以外の人とも関わり合うことで豊かな人間関係を築くきっかけにする。		
教科・領域	全校活動	時間	45 分
対象	全校児童、保護者、地域住民等	人数	100 人
活動の流れ	活動名	概要	○留意点 ●指導者の視点
	ウルトラマンチェック	○お題に対して、手の角度で自分の気持ちを示し、お互いの気持ちを共有する。	○お題 ・今の元気度 ・朝ご飯の満腹度 ・今のワクワク感
	じゃんけん (あいこ、石・紙・はさみ、7-11)	○あいこになるまで行い、あいこになったら(エア)ハイタッチをする。 ○ペアでじゃんけんをし、相手の出した手を「石・紙・はさみ」のどれかで早く言い合う。 ○グー(0)からパー(5)までを使い、合計して7や11になるようにする。	●できるだけ多くの人とじゃんけんをしようとしているか。 ●勝敗にこだわらず、活動を楽しむことができているか。
	絆カード	○ペアで同時にカードを見せ合い、カードの中で同じ絵を見つけ、見つけたものの名前を早く言うか、指でさす。	○違う学年の人や大人にもかかわるように声を掛ける。 ●できるだけ多くの人と関わろうとしているか。
	パイプライン	○約 20 人のグループに分かれて、A3 コピー用紙を 1/3 に切った紙を半分に折って作ったパイプを使い、協力してピンポン玉(ビー玉やゴルフボール)をゴールまで運ぶ。	○うまくいかない時には、どうしたらよいか考える時間を取るようにする。 ●チームが高まるような声掛けができているか。
振り返り	○楽しいなと感じたのは、どのような時か。 ○どのようなことをがんばったか。		
準備物	A3 コピー用紙を 1/3 に切った紙(1人1枚)、ピンポン玉、ゴルフボール、ビー玉、ゴールのかご、セロテープ、絆カード		
参加者の様子や感想	○初めて会う人もいたようだが、進んで声をかけて活動しようとする姿が見られてよかった。		
指導に係る気付き	○大人数での活動となったので、課題解決というよりも、できるだけ多くの人と関わりをもつことをねらいとして取り組んだ。 ○十分に振り返りの時間を取ることができず、時間配分に課題が残った。		